

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業
・国内外における統合医療の利用提供実態および健康被害の調査と社会的決定要因分析による日本型統合医療の提案
・統合医療についての患者・国民及び医師の適切な選択に資するような情報発信のあり方に関する研究成果報告会

市民公開講座

日本と世界における統合医療の現状

2017年12月3日(日) 15:10-17:00 (開場14:30)

会場

日本薬科大学 お茶の水キャンパス1号館
〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目15-9
TEL 03-5812-9011

アクセス

東京メトロ湯島駅(千代田線)5番出口から徒歩2分
JR御茶ノ水駅(中央・総武線)聖橋口から徒歩10分
東京メトロ御茶ノ水駅(丸ノ内線)から徒歩10分

お申込先

日本薬科大学 川下 康德
MAIL y-kawashita@nichiyaku.ac.jp
TEL 048-721-6129(代)

入場無料 先着 100名

どなたでも参加いただけます
事前にお申し込みください



1. 日本ではどのような統合医療が用いられているか
もとお よしはる
元雄 良治 (金沢医科大学 医学部 腫瘍内科学 教授)
2. 外国ではどのような統合医療が用いられているか
あらい いちろう
新井 一郎 (日本薬科大学 薬学部 漢方薬学分野 教授)
3. どのような人が統合医療を用いているか
みさわ じんぺい
三澤 仁平 (日本大学 医学部 社会医学系医療管理学分野 助教)
4. 「統合医療」情報発信サイト(eJIM)を使って統合医療を正しく理解する
ゆかわ けいこ
湯川 慶子 (国立保健医療科学院 政策技術評価研究部 主任研究官)

統合医療とは、「近代西洋医学を前提として、これに相補(補完)・代替療法や伝統医学等を組み合わせて更にQOL (Quality of Life : 生活の質) を向上させる医療であり、医師主導で行うものであって、場合により多職種が協働して行うもの」です。(2012(平成24)年度厚生労働省「統合医療」のあり方に関する検討会)

後援：日本薬科大学